

子ども・子育てアンケート調査について

(1) アンケート調査の概要について

① 調査の趣旨

子ども・子育て支援法(平成 24 年法律第 65 号)に基づく子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとしています。

本アンケート調査は、この計画で確保する教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する事業の「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握することを目的に実施するものです。

② 調査対象

令和5年 10 月 31 日現在、恵那市に住所を有する子どもの中から、就学前児童・小学生それぞれ 1,000 人を無作為に抽出し、その保護者宛てに調査票を送付します。

就学前800人、小学生1,200人抽出に変更

■ 就学前児童及び小学生の保護者

区分	標本数	調査方法
就学前児童	1,000 件(母数 1,689 件)→800件抽出 ※世帯内無作為抽出	郵送配布・郵送回収 またはWEB回答 ※回収率は約 50%を想定
小学生	1,000 件(母数 2,399 件)→1,200件抽出 ※世帯内無作為抽出	

③ 調査実施期間等スケジュール

本アンケート調査は、以下のスケジュールで実施する予定です。

■ 調査実施期間等スケジュール

	予定期間
調査実施	令和6年1月上旬～ 1月29日
結果集計、とりまとめ	令和6年2月
報告書作成、 教育・保育必要量の算出	令和6年3月

(2) 今回の調査票について

① 調査票のポイント

- ポイント① 気軽に相談できる人や場所があるか、どんなサポートを必要としているかを把握します（地域子育て支援拠点事業等のニーズ）。
- ポイント② 保護者の就労状況・ライフスタイルに合わせた保育・教育時間の利用希望や夏休みなどの長期休暇期間中の定期的な保育・教育事業の利用希望を把握します（すべての子どもに質の高い幼児教育・保育を保障、こども園のニーズ）。
- ポイント③ 「不定期の保育・教育事業」の利用希望・利用日数だけでなく、利用していない理由や、どのような事業形態がよいかを把握します（仕事と生活の両立支援、一時預かり等のニーズ）。
- ポイント④ 放課後の過ごし方について、放課後児童クラブに限定せずどのような過ごし方をしているか、平日と長期休暇期間中について利用希望と共に把握します（小学生の放課後の過ごし方）。
- ポイント⑤ 育休について、復帰がスムーズにできたか、またできなかった理由はなにかを把握します（産後休業・育児休業明けのスムーズな保育利用のための方策）。
- ポイント⑥ その他、子育て支援の課題として「子どもの居場所」や「子どもの貧困」に着目し、これらに関する実態を把握します。

② 調査項目について

■設問項目【就学前児童】 ●: 量の見込の推計上必要な項目 新規: 新規追加設問

必須・新規項目	設問番号	設問内容
●	1	子ども生年月日、子どものきょうだい、末子の生年月日
	2	住んでいる地域
	3	調査票の回答者
	4	主に子育て(教育を含む)を行っている人
新規●	5	回答者の配偶関係
新規	6	世帯全体の年間収入
新規	7	世帯人数と同居者について
	7-1	配偶者の親の居住場所
	7-2	回答者又は配偶者の親から受けている子育て支援
新規	8	支援してくれる親族・知人の有無
	9	気軽に相談できる人の有無

●	10	母親・父親の就労状況(日数・時間・就労時刻・フルタイム転換希望・就労希望)
●	11	「平日の定期的なこども園等の保育・教育事業」利用状況(利用の有無・利用日数及び時間・希望の利用日数及び時間)
	11-1	「平日の定期的なこども園等の保育・教育事業の未利用の理由
	11-2	「平日の定期的なこども園等の保育・教育事業」満足度
	11-3	「平日の定期的なこども園等の保育・教育事業」不満の理由
●	12	子どもの病気等でこども園等を休んだ経験の有無
●	12-1	子どもがこども園等を休んだ時の対処法
●	12-2	病児・病後児保育の利用希望・日数
●	13	平日の定期的なこども園等の保育・教育事業の利用意向
●	13-1	保育・教育事業の中で、幼稚園への利用希望
●	14	休日の定期的なこども園等の保育・教育事業の利用意向(時間帯)
	14-1	利用したい回数の理由
●	15	長期休暇中のこども園等の利用意向(理由・時間帯)
●	16	地域子育て支援拠点事業の利用の有無、利用回数
●	17	地域子育て支援拠点事業の利用希望・日数・回数
●	18	私用等による「不定期の保育・教育事業」の利用の有無、利用日数
●	19	私用等による「不定期の保育・教育事業」の利用希望の有無、利用目的・希望日数
●	20	「保護者の用事による泊りがけの一時預かり」利用実績・日数
●	21	小学校入学後の平日の放課後の過ごし方で希望場所・日数
●	22	小学校入学後の長期休暇中の学校以外の時間の過ごし方で希望場所・日数
	23	両親の育児休業の取得状況
	23-1	短時間勤務制度の理由
	23-2	育児休業を取得中に離職した理由
	23-3	育児休業を取得しなかった理由
	24	子育てに関する情報入手先
新規	25	子どもに与えているもの
新規	26	将来子どもに受けさせたい教育
新規	27	これまでお金が足りず、購入・支払いできなかったもの
	28	知っている、利用したことがある、今後利用したいと思う事業
新規	29	相談方法の希望
	30	自由回答

■設問項目【小学生】

●:量の見込の推計上必要な項目

新規:新規追加設問

必須・新規項目	設問番号	設問内容
●	1	子ども生年月日、子どものきょうだい、末子の生年月日
	2	住んでいる地域
	3	調査票の回答者
	4	主に子育て(教育を含む)を行っている人
新規●	5	回答者の配偶関係
新規	6	世帯全体の年間収入
新規	7	世帯人数と同居者について
	7-1	配偶者の親の居住場所
	7-2	回答者又は配偶者の親から受けている子育て支援
新規	8	支援してくれる親族・知人の有無
	9	気軽に相談できる人の有無
●	10	母親・父親の就労状況(日数・時間・就労時刻・フルタイム転換希望・就労希望)
●	11	平日の放課後に家族で子どもをみることができない時間の有無とみることができない時間帯
●	12	平日における放課後の過ごし方で利用場所・日数
●	12-1	平日の放課後児童クラブに対する希望
	12-2	平日の放課後児童クラブを利用していない理由
●	13	平日における放課後の過ごし方で希望場所・日数
	14	休日の過ごし方で希望場所・日数
	15	長期休暇の平日に家族で子どもをみることができない時間の有無とみることができない時間帯
●	16	長期休暇中の学校以外の時間の過ごし方で希望場所・日数
	16-1	長期休暇中の放課後児童クラブを利用していない理由
	17	長期休暇中における放課後の過ごし方で希望場所・日数
●	18	子どもの病気等で小学校を休んだ経験の有無
●	18-1	子どもが小学校を休んだ時の対処法
●	18-2	病児・病後児保育の利用希望・日数
●	19	「保護者の用事による泊りがけの一時預かり」利用実績・日数
	20	子育てに関する情報入手先
新規	21	相談方法の希望
新規	25	子どもに与えているもの
新規	26	将来子どもに受けさせたい教育
新規	27	これまでお金が足りず、購入・支払いできなかったもの
	28	自由回答